

# 会長に山根さん

## 霜降会 年間参加者600人超える



新会長の山根さん

宇部市民の山・霜降山（250㍎）をフィードに里山トレッキングを続けているNPO法人霜降会（矢野洋司会長）はこのほど、中央町の八木旅館で総会を開催。役員改選で会長に山根正弘さんが就任した。

同会は1998年5月、同山系の南の端にそびえる観音岳（167㍎）のハイキング道整備をきっかけに、市街地から最

も近い里山の自然を楽しみながら、山歩きの楽しさを広めようと、宇部山岳会やハイキング愛好者団体、自然保護関係者らで結成。翌6月から毎月第1日曜日に例会を実施。中山観音、小羽山、真締川ダム、厚東持世寺、厚東末信の5カ所を順番に出発地として3、4時間の山行を続けている。

課題だった保険加入や次期リーダーの養成などを踏まえ、2012年12月に法人化。例会参加者は中高年を中心に、毎回50〜70人もあり、昨年度は年間600人を超えた。

今年度の主な事業は毎月の例会をはじめ、ルート事前調査、霜降山系の整備、旧白岩公園の復活と利活用に向けた整備などに取り組む。また霜降山登山マップ作製の準備も進める。

山根会長は「創立20周年を迎える伝統ある団体に育った。主要メンバーには登山技術や自然環境に詳しい人もおり、力を結集して会の運営に取り組んでいきたい。例会参加者は年々増加しており、今後も霜降山の環境

整備と保全に努めながら、里山の自然の息吹や季節の移ろいを感じてもらえるような例会を続けたい」と話した。（坂本）  
役員は次の通り。（敬称略）

▽会長＝山根正弘▽副会長＝河野邦彦、石井裕▽理事＝岡本孝範、諸月永東▽監事＝伊藤信夫、山田節子